

2023年度 データヘルス計画（保健事業費の算出内訳及び事業概要）

別紙

	種目	共催等	実施時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等
特定健康診査事業費	1. 特定健康診査		毎月	①被保険者 @7,150円 × 17,861人 = 127,706,150円 ②被扶養者 @7,150円 × 6,293人 = 44,994,950円 ① + ② = 172,701,100円	40歳以上の全員に対し、特定健診を実施する。尚、受診方法は、特定健診項目を含む被保険者は人間ドック、被扶養者は家族健診若しくは人間ドックを受診する。
	2. 基金代行業務費・受診券		毎月	@250円 × 60件 × 12月 = 180,000円 1. + 2. = 172,881,100円	
特定保健指導事業費	1. 特定保健指導		毎月	①被保険者 イ. 積極的支援 @25,120円 × 1,228人 = 30,847,360円 ロ. 動機づけ支援 @8,470円 × 989人 = 8,376,830円 イ. + ロ. = 39,224,190円 ②被扶養者 イ. 積極的支援 @25,120円 × 32人 = 803,840円 ロ. 動機づけ支援 @8,470円 × 89人 = 753,830円 イ. + ロ. = 1,557,670円 ① + ② = 40,781,860円	動機づけ支援、並びに積極的支援に該当した者に対して、それぞれ支援を実施する。
	2. 会場費・指導教材等		随時	①指導書等 @275円 × 165部 = 45,375円 ②指導案内 @10 × 815枚 × 12月 = 97,800円 ① + ② = 143,175円 1. + 2. = 40,925,035円	
保健指導宣伝費	1. 広報出版物の配布		毎月	①「健保だより」の発行 @10,000円 × 12月 = 120,000円	健康意識の高揚、健保事業の情報発信に機関紙を発行する。新入社員に健康保険制度の周知用として冊子を配布する。前期高齢者の医療費削減を目的に、健康冊子を対象者に配布する。
			4月	②「社会保険ガイド」の配布 @286円 × 1,600冊 = 457,600円	
			随時	③前期高齢者用健康冊子の配布 @150円 × 700冊 = 105,000円 ① + ② + ③ = 682,600円	
	2. 禁煙推進サポート		随時	禁煙外来受診補助 @10,000円 × 15人 = 150,000円	禁煙外来受診者等に費用の助成を行う。

	種目	共催等	実施 時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等
保健 指導 宣伝 費	3. 健診後フォローの実施		毎月	①保健師活動の実施（交通費含む） @10,000円 × 12月 = 120,000円 ②指導用テキスト代 120,000円 ① + ② = 240,000円	健診受診後のフォローの一環として保健指導を行う。また健康意識の高揚を図る。
	4. 健康講話の開催		随時	①健保主催 @50,000円 × 1回 = 50,000円 ②費用・資料助成 @50,000円 × 12箇所 = 600,000円 ① + ② = 650,000円	単独開催の難しい事業所等に対し、健康講話を主催する。 生活習慣改善等、健康に関する講演会に関し、助成を行う。
	5. メンタルヘルス推進サポート		随時	メンタル専任産業医雇用経費 @50,000円 × 6月 = 300,000円	母体医務室の精神科産業医費用(一時休止中)
	6. 医療費適正化対策		毎月	①支給決定通知の配布 @10円 × 250件 × 12月 = 30,000円 ②医療費通知の配布 @10円 × 1,200人 = 12,000円 ③レセプト点検の実施 @126,500円 × 12月 = 1,518,000円 ④柔整リーフレットの配布 @23円 × 2,000部 = 46,000円 ① + ② + ③ + ④ = 1,606,000円	現金給付・健診助成金該当者に配付する。 年間医療費通知を希望者に配付する。 システムベンダーによるレセプトの内容点検を実施する。 接骨院・整骨院の正しい受療方法を受領者に周知する。
	7. ホームページの運用		随時	年間維持保守管理料 660,000円	健保制度周知のため、社内向・一般向ホームページを運用する。
	8. データヘルス計画		随時	データ分析・情報提供料 300,000円 1.+2.+3.+4.+5.+6.+7.+8. = 4,588,600円	国の指針に基づき、各種データの分析、情報提供を行う。
	1. 健康診断	事業主と共催			早期発見・早期治療による医療費の削減、健康意識高揚のため実施する。
	疾病予防費 (1)人間ドック		毎月	①人間ドック費用(特定健診分除く) @24,374円 × 17,861人 = 435,344,014円 ②40歳未満の希望者 @19,524円 × 25人 = 488,100円	40歳以上の被保険者全員を対象に実施する。 40歳未満の被保険者で希望者に実施する。

	種目	共催等	実施 時期	予算額及びその算出基礎	事業内容の概要等
疾病 予 防 費	(2) 歯科健診	事業主 と共催	毎月	③海外駐在員 @39,524円 × 500人 = 19,762,000円 ① + ② + ③ = 455,594,114円	駐在員に実施する。(40歳未満113人含)
	(3) 家族健診		毎月	歯科健診費用 @3,000円 × 13,465人 = 40,395,000円	40歳以上の被保険者全員を対象に実施する。
			毎月	①家族健診・家族ドック費用(特定健診分除く) @8,225円 × 6,293人 = 51,759,925円	40歳以上の被扶養者全員を対象に実施する。
				②40歳未満の人間ドック希望者 @20,000円 × 25人 = 500,000円	40歳未満の被扶養者で希望者に実施する。
				③海外駐在帯同配偶者の人間ドック @40,000円 × 85人 = 3,400,000円 ① + ② + ③ = 55,659,925円 (1) + (2) + (3) = 551,649,039円	帯同配偶者に実施する。 (40歳未満33人含)
	2. 検診		随時	被保険者分 @1,000円 × 200人 = 200,000円	定健等の精検、観察者の検査費用を負担する。
	(1) 二次検診		毎月	婦人科検診費用 @5,650円 × 1,650人 = 9,322,500円 (1) + (2) = 9,522,500円	女性被保険者の希望者に実施する。
	(2) 婦人科検診		7・12月	①案内・送料 @500,000円 × 2回 = 1,000,000円	応急処置用として家庭常備薬を斡旋配布する。
	3. 救急医薬品の斡旋配布		12月	②健康者へのインセンティブ @1,100円 × 350人 = 385,000円 ① + ② = 1,385,000円	40歳以上の1年間無受診世帯に健康表彰を行う。
	4. ジェネリック医薬品		6・10・1月 随時	①案内・処理・年間契約料 1,200,000円 ②切替シール @3円 × 10,000枚 = 30,000円 ① + ② = 1,230,000円 1. + 2. + 3. + 4. = 563,786,539円	切替案内を年度3回対象者に配布する。 保険証の発行に際し、切替シールを配布する。
体 育 奨 励 費	1. ウォーキング助成	随時	①費用助成 @500円 × 1,000人 = 500,000円 ②ウォーキングパンフレットの配布 @200円 × 300人 = 60,000円 ① + ② = 560,000円	職場開催のウォーキングに、助成を行う。 参加する被保険者に、継続のためのパンフレット配布を行う。	